



白山から日本海へ 石の旅

鳥越小5年
橋本大徳

1. はじめに

僕は今年お父さんと白山に登りました。
そこには大きな石や岩がたくさんありました。
山をおりるにつれて石の大きさがだんだん
変わっていくのをみて 僕たちの住む白山市の
手取川とそこにある石を調べようと思い
この研究をしました。



2. 方法

- ・ 石の大きさや 型を調べる
- ・ 手取川の 様子を調べる

3. 調べ方

- ・ 手取川にある石を比べる
- ・ まき尺で 計る
- ・ 自分の足で計る
(川のはば)



4. 予想してみよう!!

ギモン① 白山から流れる手取川にかかる橋は
いくつあるだろうか?

ギモン② 川のはばはどんな風にかわっていく
のか?

ギモン③ 石の大きさは小さくなっていくのは
どうしてだろうか?

僕の子想はこうだ！

ギモン①

53

理由は1市2町5村が集まった白山市は
石川県の中で面積が大きくそこを流れる
川は白山から白山市を通して日本海までいくから。

ギモン②

川のはばは だんだんと せまくなる。

深さはだんだん あさくなる。

ギモン③

川の水といっしょに流れていく間に
小さくなる。

5. 結果

残念!!

① 32

僕の子想よりも少なかつた。橋に名前が

きえていたり書いてないのもあつた。

又島橋

大倉谷橋

対山橋

黄門橋

広瀬橋

つり橋

辰口橋

※手取川橋

赤谷橋

女原橋

大東橋

雲竜橋

中島橋

山上郷大橋

※手取川橋

※同じ名前の橋が2つあつた。あつた名前のない橋が3つあつた。

深瀬橋

尾口橋

佐良橋

江津橋

鳥越大橋

天狗橋

手取川大橋

鵜が谷橋

佛師ヶ野橋

不老橋

月蹄橋

一の宮大橋

川北橋

美川大橋

手取川には手取川ダムがあった。

白山の雪がとけた水や 白山に降った雨などが谷を通して
近くの川に流れて 手取川ダムに集まっていた。ダムは、僕たちの
生活に必要な 飲み水などに使われたり水力発電に使われていた。

その他に ダムは水の調節もしていた。
ダムのない昔は 手取川は洪水をして
『暴れ川』と言われていたそうだ。
ダムのおかげで 今安心して
暮らせているんだ と思った。
ダムってすごい!!



② 川の様子は 二のうにかわる!!



佛野橋から
見た所



黄門橋から
見た手取川



山上郷大橋をすぎた所
十八河原の手前②



手取川大橋手前





江津橋
がめた所
大川と
まじわる
④



山上郷大橋をすぎた所
十八河原手前

①



手取川河口

③ 石は二の ようにかわっていた。



白山の黒ボコ岩
でかい！



大きい石が
いっぱい！！



女原橋から見た石



夫婦岩

手取川の水で二つな形になま



一の宮大橋から
見た石

川の中の石が
なくなってきたー



だんだん石が小さくなってきた。



石の中に石!!

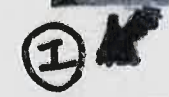


雲竜橋から
見た石



石をさあると…… すぐに壊れてしまった。

川の中に
大きな石



十八河原の石

川の中の石はだんだん
小さくなっている



発見!
石にもようが
ある

石にきずがある



川北大橋の石



きれいな石、



石の中に石!!



鳥の羽!



台風の後
だから
流木がいっぱい



大きいのも あれは 小さいのもある

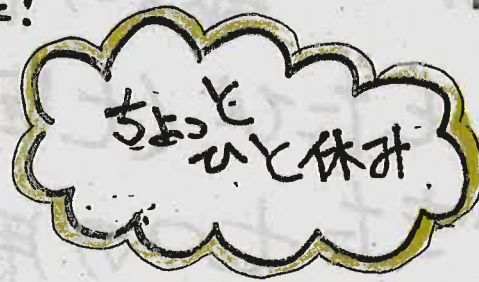


美川大橋の石





水きりたのしかた!



洪水になったら
活やく?



つるぎから美川までは
堤防がいっぱいあった

6. 調べてわかったこと

- 。昭和九年七月に梅雨の大雨と白山の雪どけにより大洪水になった。今からちょうど **80** 年前のこと。
- 。手取川は何度もはんらんし『暴れ川』と言われていた。『手取川は七たび(七回)水路を変えた』ともいわれ できた七つの用水は、米作りを盛んにした。(七ヶ用水)
- 。手取川の洪水の被害を少しでもおさえるためにダムをついたり 自然堤防(霞堤)をついたり 水防倉庫をついたりして、昔の人たちの智恵が

あることがわかった。

- 水のかは 大きい石も動かすということがわかり、すごいと思ったし、こわいとも思った。
- 手取川は、日本海にいくまでに、かたちをかえて(川の深さやはば)いた。だんだんひろくなるのかと思ったが最後はせまかった。
- 川のはばをはかっていたが白山ろくのところは巻尺や足で量るに言われたが、つるぎや能美市のところは広すぎてできなかった。
- 石はだんだん小さくなると思っていたが、大雨などがあると水のかで中くらいの石も下流まで

は二人でいた。

。下流にいくほど、石はツルツルで平べったいものが多いかった。

。この日は、手取川は
とてもおだやか
だった。右が手取川
左が、セキ用水から
とりいれた水田



7. 終わりに

白山という 自然の恵みをもって僕たちは、水を飲んだり 田んぼをつくったりしているのだと思うと すごくと思った。

手取川は、白山市だけでなく 能美市や川北町、小松市、野々市市、金沢市にも水を運んでいてこれもすごく思った。 そして、

白山市は広いと思った。

僕は、白山が大好きです。白山市に生まれて良かったと思いました。

